

おが

2006 (平成18年)
6月1日号

主な内容

宮沢海水浴場が「快水浴場百選」に ... P 2
臨時議会 P 4
まちのHOT NEWS P 6 ~ 7
くらしの情報 P11 ~ 13
次代に伝えたい男鹿の至宝 P16



宮沢海水浴場から眺める夕日

環境省が選定する「快水浴場百選」に、宮沢海水浴場が選ばれました。水質・自然景観が美しい宮沢海水浴場。なかでも雄大な日本海に沈む夕日は素晴らしく、見る人の心を和ませ豊かにしてくれます。

環境省が選ぶ「快水浴場百選」に

宮沢海水浴場が選定されました



▶宮沢海水浴場には、オートキャンプ場、温泉、コテージなどが隣接しています。毎年多くの人でにぎわいます。

県内からは3カ所が選定

環境省は、人々が水に直接触れることができる水辺を積極的に評価し、これらの快適な水浴場を広く普及するために、全国100カ所の水浴場を「快水浴場百選」として認定しました。本市の宮沢海水浴場は、平成10年の「日本の水浴場五十五選」、平成13年の「日本の水浴場八十八選」に続いて選定されました。県内から宮沢海水浴場のほかに、釜谷浜海水浴場（三種町）、象潟海水浴場（にかほ市）が選定され、5月24日に認定書が授与されました。



▲5月24日、佐藤市長に認定書が渡されました。



近年、私たちの暮らしは人工物に囲まれがちな状況にあり、水辺の自然と親しみながら健やかな心身を育み保つことの重要性が高まっています。また、環境教育やエコツーリズム、生物多様性、地球温暖化対策など、環境政策にも新たな展開がみられます。こうした状況を踏まえ、このたびの「快水浴場百選」の選定は、平成13年の「日本の水浴場八十八選」の基本的な考え方を見直して行いました。

対象になる水浴場は、年間の利用人数がおおむね1万人以上の海水浴場（島の海水浴場はおおむね2千人以上）と、5千人以上の湖沼・河川の水浴場で、水質など一定の条件を満たしている40都道府県から191カ所の水浴場が推薦されました。

そして、快適水浴場検討委員会で「水質、自然景観」「環境への配慮・取り組み」「安全性」「利便性」「水と人との関わり」などの基準に照らし、特に優れた100カ所の水浴場を選定しました。

水質は県内でもトップクラス

宮沢海水浴場は県内でもトップクラスの水質で、環境省が毎年行っている水質調査では、過去5年連続で最高評価の「AA判定」を受けています。

美しい砂浜と遠浅の海が続く宮沢海水浴場は海水浴には最適で、しかも景観は素晴らしく、南側に国定公園の山並みと、北側には世界遺産の白神山地を望むことができます。

清掃活動なども評価されました

今回の選定では、水質や景観などのほかに、地元の小中学生が毎年行っているクリーンアップや市民ボランティアや各種団体が行っている清掃活動、夕陽フェスティバルのような地域振興イベントの開催なども評価されたようです。



▶地元の小中学生や地域のボランティアによるクリーンアップは毎年行われています。



▶多彩な催しが行われる夕陽フェスティバル。

私たちの暮らしの中から、環境について考えてみませんか？

地球の温暖化、大気汚染、河川や湖沼の水質汚濁、廃棄物問題など、今日私たちを取り巻くさまざまな環境問題は「大量生産・大量消費・大量廃棄」を前提とした社会構造の産物ともいわれています。近年、こうした社会構造にも変化がみられ、限りある資源を有効に活用するリサイクル運動やエコ製品などが見直されています。

ものを大切に、長く扱うことはごみの発生を抑え、まだ使えるものを他人に譲ることもごみの減量になります。これからは私たちが家庭でできる、正しい分別、ごみの減量化、資源の有効活用を実践して、環境を考えた社会生活に目を向けていかなければなりません。

「使い捨て」から「循環型」へ
捨ててしまえばごみとなるものを、資源として再利用（リサイクル）し、何度も循環させて有効に利用する社会を「循環型社会」といいます。

これからは「Reduce（リデュース）、Recycle（リサイクル）、Reuse（リユース）」といった「3R」の取り組みが必要だといわれています。

【3つのRでごみの減量を】

ごみが増加する大きな原因は、私たちの「使い捨て」のライフスタイルにあります。ごみを減らすためには、使い捨てをしないことを基本にして次のような3つポイントで、ごみを減量していきましょう。

ポイント1 Reduce（リデュース）

- ・ごみを出さない暮らしを心掛ける
- ・使い捨て容器の使用をひかえる
- ・買い物袋を持参する

ポイント2 Recycle（リサイクル）

- ・ごみを原材料として再資源化
- ・紙類、缶類、びん類はリサイクル
- ・生ごみはコンポストなどで堆肥に変える

ポイント3 Reuse（リユース）

- ・使用済み製品の再利用
- ・使える製品はバザーやリサイクルショップなどに持ち込む
- ・ビールびん、一升びんなどのリターンブル容器は再利用するため回収にご協力を

廃棄物・不法投棄監視員が市内を巡回パトロールしています

市では、市長より委嘱を受けた男性市廃棄物不法投棄監視員が、定期的に市内の巡回パトロールを行い、不法投棄の防止に努めています。廃棄物を不法に投棄する人、投棄する現場を発見した場合は撤去するように指導を行います。

不法投棄には厳しい罰則が

廃棄物の処理および清掃に関する法律では「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」と規定されています。違反した場合は「5年以下の懲役、もしくは1000万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する」と厳しい罰則を設けています。

また、秋田県では、ポイ捨て禁止条例を定めていて「みだりに空き缶などを捨てること」「犬のフンを公共および他人の土地に放置すること」を禁止しています。違反者には2万円以下の過料の処分を受けることがあります。このほか、ごみの投棄に対しては、軽犯罪法や道路交通法、自然公園法などでも規制しており、罰則も定められています。

ごみは、正しいマナーとモラルで責任を持って処理しましょう。

住みよいまち・美しい男鹿をめざし市内各地でクリーンアップを実施

【八郎湖クリーンアップ作戦】

きれいな八郎湖にするため湖岸や流入河川の清掃を行います。皆さんの積極的な参加をお願いします。

●日時／6月4日(日)

●日時／6月7時30分(雨天決行)

●集合場所・時間／

船越八郎神社前(5時50分まで)

※当日のゴミ袋は準備します。

▼問い合わせ／

環境防災課(内線2809)

【宮沢海岸クリーンアップ】

海開き前のクリーンアップで、宮沢海岸をきれいにしましょう。

●日時／6月18日(日)

●日時／(小雨決行)

●集合場所／海の家「わかみや」前

●持ち物／軍手など

▼問い合わせ／

若美国際交流クラブ事務局野田

☎090-3125-3478

【ハマナスロード草刈作業の実施】

戸賀湾沿線のハマナスロードの草刈りを行います。どなたでも参加ください。

●日時／6月22日(木)

●日時／8時30分(小雨決行)

●集合場所／戸賀出張所前

●持ち物／軍手、鎌など

▼問い合わせ／

戸賀出張所 ☎37-2111

5月臨時会

男鹿市議会臨時会が、5月22日に開かれ、平成17年度男鹿市一般会計補正予算の専決処分、平成17年度男鹿市介護保険特別会計補正予算の専決処分、平成18年度男鹿市老人保健特別会計補正予算、教育委員会委員の任命など7件が審議され、いずれも原案通り承認されました。審議された案件は次のとおりです。

●平成17年度男鹿市一般会計補正予算の専決処分について

平成18年3月定例会以降、平成17年度男鹿市一般会計の歳入において、地方交付税および市債などが確定したこと。また、歳出においては歳入の確定に伴う財源振替のほか、財政調整基金への積立金などにより、歳入歳出それぞれ2216万1000円を追加し、補正後の平成17年度男鹿市一般会計予算総額は、179億4620万4000円となりました。

●平成17年度男鹿市介護保険特別会計補正予算の専決処分について

平成18年3月定例会終了後、平成17年度男鹿市介護保険特別会計の歳出において、高額介護サービス費および特定入所者介護サービス費に不足が生じたことから、予算の組み替えを行いました。

●男鹿市市税条例の一部を改正する条例の専決処分について

市民税については、所得割税率を定率とするほか定率減税の廃止など。また、固定資産税については、宅地や農地などの土地に係る負担調整措置の維持。たばこ税については、税率の引き上げなどを内容とする地方税法などの一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正しました。

●男鹿市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分について

公的年金等控除の見直しにより、国民健康保険税の負担が増加する高齢者に配慮するための経過措置を講ずることや、介護納付金に係る課税限度額の改正を内容とする地方税法などの一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正しました。

●平成18年度男鹿市老人保健特別会計補正予算について

平成17年度男鹿市老人保健特別会計において、支払基金交付金および国県支出金の交付金額が、老人保健医療給付費に対応する金額を下回って決定されたことから、歳入の不足額について平成18年度予算から繰上充用を行うほか、平成17年度の精算に基づく一般会計操出金などを措置したもので、歳入歳出それぞれ4281万9000円を追加し、補正後の予算総額は、49億9714万5000円となりました。

臨時会で、男鹿市議会選任の監査委員、教育委員会委員として、次の方々の任命同意が得られました。

【監査委員】

吉田 清孝氏（56歳・船越）

【教育委員会委員】

角崎 紘二氏（64歳・角間崎）



市長です こんにちは



佐藤 一 誠

▼4月27日、本年度の春の園遊会が催され、光栄にもご招待を受け赤坂御苑に行ってきました。雨模様の日でしたが、天皇皇后両陛下をはじめ皇室の方全員とお話ができ、生涯の思い出となりました。特に天皇陛下から「秋田は今年、雪で大変でしたね」と話しかけられ「除雪費が多かかると、市民も大変苦労しました。来年は国体です、来市をお待ちしております」とお話ができました。また、皇太子殿下から「男鹿はナマハゲが有名ですよ」と声をかけられ、寒風山のお話をするなど感激のひとときでした。雅子様と紀子様は欠席でチョット残念でした。

▼このたび、環境省から全国の水浴場のうち、水がきれいで快適な水浴場100カ所が発表され、本市の宮沢海水浴場が選ばれました。5月24日には小池環境大臣から快水浴場百選認定書の交付があり、受けてきました。これで本市では渚百選、夕日百選、灯台50選に加わり新たな自慢が増えました。美しい男鹿を大切にしていきたいと思います。

▼男鹿半島の幹線道路である生鼻崎線の四車線化が着々と進められておりますが、第二トンネルが貫通し、来る6月8日に貫通式が行われることとなりました。この開通で最大の難工事が終わり、平成19年の秋田わか杉国体までの全線完成を目指し、一気に工事が進むこととなります。工事中何かとご不便をおかけしますが、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▼6月15日から18日までの4日間、秋田わか杉国体のリハーサル大会として東北高等学校ラグビー選手権大会が運動公園陸上競技場とマリンパーク球場で、また6月24日から25日までの2日間、東北高等学校剣道選手権大会が運動公園の総合体育館で行われます。特にラグビーの決勝戦は東北地方にテレビで生中継されます。たくさんの方の来場をお願いします。

▼NTTドコモ東北では東北地方一円で、NHK朝のドラマ「純情きらり」で主演している宮崎あお

いさんを起用して、観光地や有名地で収録したCMを流しています。この夏に放映するCMを男鹿半島で宮崎さんも来て撮影されました。6月から8月にかけて放映されますのでご覧ください。

6月市長の主な予定

- 1日(木) 消防一部事務組合臨時議会
- 2日(金) 求人要請事業所訪問
- 3日(土) 更生保護女性の会総会
- 4日(日) 八郎湖クリーンアップ
- 6日(火) 温泉所在都市協議会総会
- 7日(水) 全国市長会理事・評議員合同会議
- 7日(水) 稲門市長会総会
- 7日(水) 日口沿岸市長会通常総会
- 8日(木) 全国市長会議
- 8日(木) 生鼻崎第二トンネル貫通式
- 15日(木) 秋田わか杉国体リハーサル大会
- 15日(木) 東北高等学校ラグビー大会
- 23日(金) それいけ民謡うた祭り
- 24日(土) 秋田わか杉国体リハーサル大会
- 24日(土) 東北高等学校剣道選手権大会
- 初旬～下旬 6月市議会定例会

国体 Window

2007年へ続く「窓」——

本大会開催まで あと**485**日 (6月1日現在)

スギツチ

あなたの力をお貸しください

秋田わか杉国体男鹿市実行委員会事務局では、平成19年に開催される「秋田わか杉国体」で、男鹿市開催競技の準備や運営を支えるボランティアを募集しています。

ボランティア活動の経験や国体に関する知識がなくても、秋田わか杉国体に何らかの形で参加したい方は積極的にご応募ください。

一緒に大会の成功を目指しましょう。

応募方法は簡単です

市役所、若美総合支所、各出張所にある応募用紙に必要事項を記入し、各窓口へ直接持参するか、事務局あてに郵送してください。

●応募資格／満16歳以上の方
※18歳未満の方は保護者の承諾が必要です。

▶詳しくは／
秋田わか杉国体男鹿市実行委員会事務局
☎23-2111 (内線2903)

▶消火器を使っての訓練、いざという時のために、取り扱い方法、消火のしかたを覚えてもらいました。



あの教訓を忘れないために 男鹿市防災訓練実施



▲地域住民が一丸となったバケツリレー。災害時は地域の団結が大きな力となります。

5月26日、今から23年前の日本海中部地震の教訓を忘れず、防災意識を高めようと定められた「県民防災の日」に、宮沢・釜谷地区で地域住民や消防団、航空自衛隊加茂基地第33警戒隊など、約550人が参加して男鹿市防災訓練が行われました。訓練は、男鹿沖約50^キを震源とするマグニチュード7.7、震度6弱の地震が発生。多くの建物が倒壊し、道路がいたるところで寸断。津波警報が発令され、数力所から火災が発生するなど大きな被害が出たとの想定のもとで行われました。

訓練といえども、参加者たちは真剣そのもの。住宅火災を想定してのバケツリレーや消火器による初期消火訓練、ライフラインの復旧訓練など、地域の住民が一丸となって取り組みました。また、消防団や消防が中心になって、救出救助、救急搬送訓練など、いざという時のために、緊急動作を確かめました。

園児たちの成長を見守る柱時計に 親しみをこめた名前をプレゼント

船越保育園の玄関ホールには大きな柱時計が設置されています。この柱時計は、小坂町出身の日本画家・福田豊四郎さんのおいの福田豊男さんから譲り受けたもので、ぜんまい式の直径70^キ、針はブリキ製で、約100年前の製品のようです。

家庭にはない大きさや、独特の音がする時報で大人気の柱時計に、このほど園児たちから「ポーンポーン時計」の名前がプレゼントされました。この大きな柱時計は、これからは園児たちの成長を見守り、一緒に時を刻んでいくことと思います。



▲お迎えにくる保護者たちも、めずらしそうに立ち止まって眺める姿があるそうです。

東洋太平洋フェザー級チャンピオン榎洋之氏が講演

秋田わか杉国体開催500日前記念講演開催



▲「絶対に世界チャンピオンになる」と、榎さんから頼もしい決意発表がありました。

5月18日、秋田わか杉国体開催500日前記念講演が、東洋太平洋フェザー級チャンピオン・榎洋之さんを講師に迎えて行われました。

高校時代にボクシングで国体3位の実績を持つ榎さんからは「国体では、宿泊先の家族や地域の人から温かい歓迎を受け、人と人のつながりの大切さを学びました。秋田わか杉国体では、男鹿市を訪れる選手や関係者を温かく迎えて、市民みんなが力をあわせて成功させてください」と、熱いエールが送られました。

お近くの話や催しの情報をお寄せください。

企画政策課 広報統計係 ☎23-2111 内線3107

▶勇気をもって救命措置をとることで助かる命があります。



その1分、1秒が尊い命を救う 心肺蘇生法、AED使用法講習会



▲ふたを開けると、音声アナウンスが始まります。

国体リハーサル大会開催に向け、もしもの時に的確な救命措置が取れるよう、大会関係者を対象とした、心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）使用法講習会が5月19日、市役所で行われました。

AEDは、従来医師が行っていた電気ショックを、一般の人でも簡単に安心して行うことができるように設計された機器です。コンピュータによって傷病者の心臓のリズムを調べ、電気ショックが必要かどうかを決定し、どういう操作をすべきかを音声で示してくれるので、安全性が十分確保されています。そのため、講習を受ければ誰でも確実に操作できます。心臓が止まってから約3分、呼吸が止まってから約10分経つと50％の確率で命が助かりません。全国平均で救急車が来るまでに6分かかると言われていますので、いかに迅速な救命措置が大切分かります。参加者は、消防署職員の指導のもと、熱心に講習を受けていました。

ちびっ子おみこしや出店も登場

船川保育園児が手作りのお祭を体験

船川地区の祭典を間近に控えた5月19日、船川保育園の園児たちが、ひと足先にお祭の雰囲気味わいしました。数日前からこの日を楽しみにしていた園児たちは、おそろいのはんでんに身を包み、太鼓に合わせながら「ワッショイ、ワッショイ」と元気よくおみこしをかつぎました。また、この日の園庭には、お菓子が入った袋を魚にみたてた魚釣りゲームなど、保育士さん手作りの出店もあって、目を輝かせて喜ぶ園児の姿がありました。



▲みんなで交代しながら、楽しく元気におみこしをかつぎました。

ゴール目指してダッシュ!!

市内小中学校で運動会開催



▲「あとは任せろ！」勝利へのバトンパス。

5月、市内の小中学校で運動会が行われました。そのうち、5月21日に船越小学校で行われた運動会では、全校児童による息の合ったヤートセで幕が開くと、一般走やリレー、玉入れやレク種目など、子どもたちは元気いっぱいグラウンドを駆け回っていました。ゴール前には、走ってくるわが子を写そうと、カメラを構えた人がたくさん集まるおなじみの光景が見られ、五月晴れの空に歓声が響きわたっていました。



いよいよ始まります!

秋田わか杉国体

ラグビー競技 剣道競技 リハーサル大会

来年の国体本番に向けてのリハーサルとして、今年6・9・11月に各競技の大会を本市で実施します。今月はラグビー・剣道競技が次のとおり行われますので、ぜひ会場選手たちの熱い戦いをご覧ください。

ラグビー

激しいぶつかり合いや、スピード感あふれるプレーが魅力のラグビー競技。地元出身選手に注目して観戦するのも楽しみです。

大会名：第57回東北高等学校ラグビーフットボール大会兼NHK杯東北高等学校ラグビーフットボール選手権大会

開催期間：6月15日(木)～18日(日)
9時開会

会場：男鹿総合運動公園陸上競技場 (15日・16日・17日)
OGAマリンパーク球技場(15日・17日)

参加選手：東北6県から16チーム、432人

*18日14時から、決勝戦の様子がNHKで東北地区に生中継されます。

剣道

観客も思わず引き込まれる1対1の真剣勝負が、剣道競技の一番の見どころです。若き剣道戦士たちの切れ味鋭い技や動き、気迫の戦いは一見の価値があります。

大会名：第52回東北高等学校剣道選手権大会
第32回東北高等学校女子剣道選手権大会

開催期間：6月24日(土)～25日(日)
9時開会

会場：男鹿市総合体育館

参加選手：東北6県から32チーム、384人

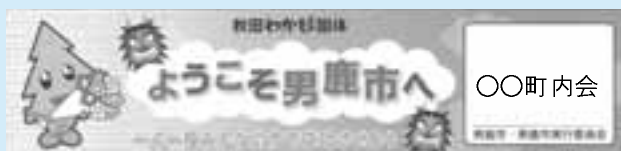
多くの市民の支えが 選手の力に — ぜひ会場での観戦・応援を!



5月18日、秋田わか杉国体男鹿市実行委員会の第2回総会が行われました。総会では、今年度の事業計画や予算などの決定、炬火名の入賞者表彰のほか、本市開催4競技の競技団体の代表が国体にかかる決意表明をしました。なお、県内9カ所で採火される国体のシンボル・炬火のうち、入道崎で採火される炬火の名称は、昨年秋に募集し審査した結果、最優秀賞の進藤妙子さん(角間崎)の作品「北緯40度・なまはげ交流の火」に決定しています。国体では、多くの会場地市民の気取らないもてなしが選手の力となり、長く思い出に残ります。ぜひ6月のリハーサル大会を会場で観戦し、選手たちに温かい声援をお願いします。

花いっぱいでお迎えしよう

プランター用シールを作成しました。花を育て、会場周辺に飾って管理できる団体などにお分けます。詳しくは国体事務局(☎23-2111内線2903)へ。



▲名前やメッセージを記入することができます。

第20回記念

日本海メロンマラソン

8月6日(日) 開催

今年で20回目となる日本海メロンマラソンが、8月6日に行われます。「真夏のマラソン大会」「メロンが食べられるマラソン大会」として、毎年、市内はもちろん県内や全国各地からさまざまな年齢層のランナーが多数参加し、熱く盛り上がります。

ランナーとして、ボランティアスタッフとして、あなたの参加をお待ちしています。



完走者の中から
抽選で4名様を
第34回
ホノルルマラソン
にご招待します

人気種目は3.6キロペアの部

ハーフの部、10キロの部、5キロの部、3.6キロペアの部と、誰でも気軽に参加できる種目が用意されています。なかでも3.6キロペアの部は、親子や気の合う仲間同士の参加で大人気です。トレーニングを重ね鍛え上げられたランナーは良い成績を目指し、健康づくりを目的としたランナーは無理せず楽しみながら「走快感」に浸ることが出来ます。

おいしい魅力がいっぱい

メロンマラソンの魅力といえば「わかみメロン」。走ることはもちろんですが、メロンを楽しむに参加するランナーも多いと聞きます。参加者全員には参加賞として、また、走り終わってからはメロンの食べ放題と、メロンの魅力がいっぱいの大会です。

もう一つの魅力は、地元特産品の副賞のほか、特別賞として今年には完走者の中から抽選で4名の方を第34回ホノルルマラソンにご招待します。このほか、20回記念大会にちなみ各種目の20位と120位の方に賞品を用意しています。

マラソンに参加し完走することで、常夏のハワイ・ホノルルマラソン行きの幸運を手にすることが出来るかもしれません。

大会への申し込み方法

★ランナーとして参加する

参加申込用紙は、若美総合体育館のほか、市役所・若美総合支所・出張所の総合窓口にあります。

【スポーツエントリーでの申し込み】

① インターネットから

<http://www.sportsentry.ne.jp>

(携帯電話からもアクセス可能)

② 自動専用電話から

☎0570-037-846

③ FAXから／ランニングマガジン

「クリール」掲載のFAX専用申込書をご利用ください。

▼参加申込／7月3日(月)消印まで

★ボランティアとして参加する

毎年、たくさんの中中学生や一般の方がボランティアスタッフとして参加し、大会を支えています。業務内容は比較的簡単なもので、初めての方も大歓迎です。

【ボランティアを募集します】

(小学4年生から一般の方が対象)

・受付係 (大会当日)

・給水係 (沿道で)

・ドリンクサービス係

メロンマラソンオリジナルTシャツを着て、大会に参加しませんか?

▼参加申込／6月22日(木)まで

※詳しい内容については、大会事務局までお問い合わせください。

参加者募集要項

★種目

【ハーフ】

8時10分スタート

・男子の部

・女子の部

※どちらも18歳～59歳

制限時間は2時間30分

【10キロ】

8時30分スタート

・一般の部 (18歳～39歳)

・40歳代の部

・50歳代の部

・60歳以上の部

・高校生の部

・女子の部 (高校生以上)

【5キロ】

8時30分スタート

・中学校の部

・女子の部 (中学生以上)

【36キロ】

10時スタート

・ペアの部 (男女)

※親子または小学生に限り、同姓でも可。

★参加料

・一般 2500円

・中学生、高校生 1500円

・ペア (1組) 3500円

申し込み・お問い合わせは

日本海メロンマラソン事務局

(若美総合体育館内)

☎46-3113

Fax 46-3114



子育てを楽しむ



子育てをサポートするために、子育て支援センター（船越・脇本）では在宅乳幼児とその保護者や家族を対象とした「ひろば」や「教室」を開催しています。子ども同士や親子でのびのびと遊ぶことができ、また、同じ年齢の子どもを持つ保護者の方々の情報交換の場でもあります。子育て中のお母さん、一緒に子育てを楽しみましょう。お気軽においでください。

【わくわくひろば】

親子遊びやリズム遊び、制作、絵本の読み聞かせ、育児の話し合いなどをしながら親子で楽しく遊べます。
●対象／0歳児から就園前までの子どもとその保護者

●開催予定日

毎月第2・3・4木曜日

●時間／9時30分～11時

●会場／船越児童クラブ分館

船越公民館

●0歳児わくわくひろば

●対象／0歳児から1歳6カ月までの子どもとその保護者

●開催予定日／毎月第1木曜日

※時間、会場はわくわくひろばと同じ。

【すくすく子育て教室】

市内若美地区の保育園、幼稚園、コミュニティセンターを開放し、お友達と交流したり、遊具で自由に遊んだりします。また、保護者同士の交流、情報交換、リフレッシュの場としていきます。

●対象／0歳児から就園前までの子どもとその保護者

●開催予定日・会場

・毎月第1水曜日 若美幼稚園

・毎月第2水曜日 玉ノ池保育園

・毎月第3水曜日 若美南保育園

・毎月第4水曜日 若美コミュニティセンター

●時間／9時30分～11時

【なかよしひろば】

市内5カ所の保育園を開放し、保育園のお友達と交流したり、遊具で自由に遊んだりします。

●対象／0歳児から就園前までの子どもとその保護者

●開催予定日・会場

・毎月第1水曜日 五里合保育園

・毎月第2水曜日 船越保育園

・毎月第3水曜日 脇本保育園

・毎月第4水曜日 北浦保育園

●時間／9時30分～11時

【どんぐりひろば】

遊びの場を提供して、自由に遊べます。6月からは、船越児童クラブ分館に加え、新たに脇本公民館、青少年ホームを開放します。

●対象／0歳児から就園前までの子どもとその保護者

●開催予定日・会場

・毎月第1・2・3・4火曜日

船越児童クラブ分館

・毎月第4月曜日 脇本公民館

・毎月第1金曜日 B&G体育館

※11月～3月はサンワーク

・毎月第1金曜日 青少年ホーム

●時間／9時30分～11時

ひろば・教室のお問い合わせは
子育て支援センター

船越保育園 ☎35-4188

脇本保育園 ☎25-2214

★男鹿市の子育て応援★

Q 病気は良くなってきたけれど、みんなと一緒に活動は控えさせたい。でも、長期間仕事は休めないし…。

A 病後児保育があります。脇本保育園で看護師が小3までの子どもを保育します。

Q 日曜日や祝日に仕事が入り、家庭で子どもを見る人がいなくて困っているのですが…。

A 休日保育があります。脇本保育園、若美南保育園、玉ノ池保育園で保護者や家族に代わって保育します。

Q 農繁期や病気、冠婚葬祭などで一時的に家庭で子どもを見る人がいなくて困っているのですが…。

A 一時保育があります。船越保育園、若美南保育園、玉ノ池保育園で保護者や家族に代わって保育します。

Q 小学校の子どもなのですが、放課後、家に大人が誰もいなくて心配です…。

A 学童保育があります。学校休業日や放課後、保護者に代わって保育します。

※詳しくは、実施保育園または子育て支援課（☎23-2111）まで。

くらしの 情報

INFORMATION

児童手当現況届をお忘れなく

児童手当を受給している方は、毎年6月に現況届の提出が必要です。現況届の提出がない場合、児童手当は支給されませんので、忘れないようにご注意ください。

【現況届に必要なもの】

- ① 現況届通知書（後日郵送します）
- ② 印鑑
- ③ 通知書右ページの年金加入証明書（厚生年金など加入者）または、健康保険被保険者証の写し（受給者分） ※余白に勤務先名を記入。

④ 平成18年1月1日に男鹿市に住所がなかった方は、前住所地の市区町村で発行する「平成18年度所得証明書」

⑤ 児童と同居していない方は「別居監護の届」（用紙は市役所総合窓口、若美総合支所、各出張所にあります）。「児童の属する世帯全員の住民票」（児童の住所が男鹿市以外にある場合）

▼問い合わせ／子育て支援課
☎23-2111 内線1205

月 日	地区名	会場	受付時間
6月23日(金)	戸賀	戸賀市民センター	8時30分～9時
	樺	樺市民センター	9時30分～10時
	男鹿中	男鹿中公民館	13時～13時30分
	五里合	五里合公民館	14時30分～16時30分
6月26日(月)	北浦	北浦公民館	9時～11時30分
6月27日(火)	脇本	脇本公民館	13時～17時
6月28日(水)	船越	船越公民館	8時30分～17時
6月29日(木)	船川	市役所3階第3会議室	8時30分～17時
6月30日(金)	若美	若美総合支所1階第2会議室	8時30分～17時

●「児童手当現況届」受付日程

健康秋田21全県一斉ウォーキング月間 健康ウォーキングinわかみ開催

若美中央公園周辺5*の特設コースで、今年も「健康ウォーキングinわかみ」を開催します。

歩くことは、健康づくりに最適です。自然の中を家族や友達と一緒に楽しく歩いて、日ごろの運動不足を解消しましょう。

【日時】 6月10日(土)10時スタート

※小雨決行

【会場】 若美中央公園「健康ウォーキング特設コース」

【集合場所】 若美中央公園広場管理棟

【受け付け】 9時30分～45分

【参加料】 無料

【コース】

中央公園広場↓総合体育館前↓五里合梨選果場前↓二本松入口↓館山近隣公園↓中央公園広場(5*)

【持ち物】

水筒、雨具、帽子、おやつなど

【申し込み】 6月7日(水)までに若美総合体育館へ

※小学生以下は、可能な限り保護者同伴で参加してください。

☎46-3113

「それいけ民謡うた祭り」観覧募集締め切りが迫っています

6月23日(金)18時30分から、市民文化会館で歌手の伍代夏子さん司会によるNHK公開放送番組「それいけ民謡うた祭り」を行います。

【申込方法】 郵便往復はがき(1枚で1名入場可)の往信用裏面と返信用表面に①郵便番号②住所③名前を

明記(往信用裏面には電話番号も)。

【あて先】 〒010-8501(住所不要) NHK秋田放送局「それいけ民謡うた祭り」係

【締め切り】 6月7日(水)必着

▼問い合わせ／市民文化会館

☎23-2251

募集

自衛官採用試験

二等陸士、二等海士、二等空士の採用試験を行います。

【申込期限】 6月12日(月)

【試験場】 自衛隊秋田地方連絡部秋田募集案内所
※試験日は受付時に指定します。詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ

自衛隊秋田募集案内所

☎018-864-4929

秋田県障害者技能競技大会参加者募集

【開催日】 7月15日(土)

【会場】 県立秋田技術専門学校

【募集職種】

・身体障害者対象／フードプロセッサー、表計算
・知的障害者対象／木工、縫製、紙工

【申込期限】 6月12日(月)

▼問い合わせ

(社)秋田県雇用開発協会

☎018-896-1252

韓国語講座受講生募集

韓流ブームにのって韓国語の基礎を学習します。

【日時】 6月14日(水)から毎週水曜日(10回)、19時〜21時

【会場】 北浦市民センター

【講師】

浅井真理子(あらいまこと)先生

【問い合わせ】 北浦公民館

☎33-2112

外国語講座受講生募集

国際化時代に対応し、仲間づくりと、外国語での日常会話を目指し学習します。

●ロシア語講座

【期間】 7月〜12月の毎月第一・第三水曜日18時30分〜20時

【内容】 ロシア語の基礎と会話

【講師】 高野 寛志 氏

●中国語講座

【期間】 7月〜11月の毎月第一・第三水曜日19時〜20時30分

【内容】 中国語の基礎と会話

【講師】 船木 竹子 氏

【会場】 いずれも中央公民館

【申込期限】 6月17日(土)

▼問い合わせ／中央公民館

☎23-2251

芸術文化教室

初心者にも丁寧に指導しますので、ぜひご参加ください。

●茶道 裏千家

【講師】 笹 宗恵 氏

【日時】 毎月第一水曜日10時〜

●茶道 遠州流

【講師】 楠田 宗和 氏

【日時】 毎月第三水曜日10時〜

●日本舞踊 橋流

【講師】 橋 左周 氏

【日時】 毎月第二水曜日13時30分〜

【期間】 7月〜11月の間の5回

【会場】 市民文化会館

【受講料】 材料など自己負担

【開講式】 6月20日(火)13時30分〜

【申込期限】 6月17日(土)

▼問い合わせ／市民文化会館

☎23-2251

男鹿演劇研究会ふきのとう公演出演者募集

男鹿演劇研究会ふきのとう公演「ら抜き殺意」の出演者緊急オーディションを開催します。

【日時】 6月17日(土)19時〜

【会場】 船川港公民館

【応募資格】 年齢18歳以上の方ならごなたでも

▼問い合わせ／鈴木

☎090-4639-2235

古代体験広場 in 男鹿②

【日時】 6月24日(土)10時〜15時

【会場】 男鹿整理収蔵室

【対象】 小学校高学年以上

【内容】 土器づくり

※制作した土器は「古代体験広場 in 男鹿③」で焼成します。

【参加料】 300円

【募集人員】 50名

【持参するもの】 おにぎり

【申込期限】 6月19日(月)

▼問い合わせ／県埋蔵文化財センター 男鹿整理収蔵室

☎23-2296

シルバー・セーフティ・アップあきた2006無事故・無違反競争参加者募集

チーム全員が無事故、無違反にチャレンジしましょう。

【チーム編成】 65歳以上で運転免許を持つている方3人と、免許を持っていない方2人の合計5人で1チーム

【応募期限】 6月30日(金)

※先着300チームで締め切ります。

【申し込み】 警察署、駐在所にある応募はがきで

【競争期間】 7月1日(土)〜11月30日(木)の5カ月間

【賞品】 抽選により1等5万円

【問い合わせ】 男鹿警察署

☎23-2233

ミニテニスサークル会員募集

楽しく体を動かしたい方、ストレス解消したい方、どなたでも参加できます。一緒に汗を流しませんか。

【日時】 毎週木曜日13時〜15時

【会場】 北浦市民センター

▼問い合わせ／北浦公民館

☎33-2112

オカリナ教室 生徒募集

癒しの楽器オカリナの音色に触れてみませんか。

【開催場所】 船川教室／ハートピア 青少年ホーム 若美教室／若美コミュニティセンター

▼問い合わせ／伊藤

☎090-7331-7688

お知らせ

6月1日(木)〜7日(水) イイズ検査普及週間

秋田中央保健所はイイズ検査を行っています。検査料は無料。即日検査では30分で検査結果が分かります。

【日時】

6月7日(水) 9時〜12時
21日(水) 10時〜11時
18時〜19時30分

※右記以外でも毎月第一水曜日(10時〜11時)、第三水曜日

（10時～11時、18時～19時30分）に予約にて実施していただきます。

※匿名でも受けられますので、予約しておいでください。

▼問い合わせ／秋田中央保健所
☎018-855-5171

桂歌助 チャリティ落語会

【日時】 6月9日（金）18時～

【会場】 雲昌寺（北浦）

【木戸銭】 一人500円以上

※「秋田いのちの電話」を通じて「自殺予防活動」に役立たせていただきます。

▼問い合わせ

雲昌寺落語会実行委員会

☎33-2537

第14回

芸文フェスティバルおが

【日時】 6月11日（日）

【会場】 市民文化会館

【内容】

①舞台部門 12時開場、13時開演

仕舞・舞踊・詩吟・大正琴

・コーラスほか

②展示部門 9時30分～16時

絵画・写真・生け花・書ほか

③茶道部門 12時～15時

【入場料】 500円

▼問い合わせ／市芸術文化協会

☎23-2552

みなと市民病院
6月の更年期外来診療日

更年期特有の症状でお悩みの方は、秋田大学産婦人科・田中教授の特別診療を受診してみませんか。

【日時】 6月13日（火）14時～

※詳しくは産婦人科外来へお問い合わせください。

▼問い合わせ

みなと市民病院

☎23-2221

男鹿市盆栽会 さつき展

【日時】

6月14日（水）～16日（金）

8時30分～17時

【会場】 市役所市民ホール

▼問い合わせ

男鹿市盆栽会事務局 碓谷

☎24-2631

唱歌・童謡を歌う集い

あこのころ（昭和30年代）小学校で習った歌をピアノの伴奏で25曲ほど歌います。

【日時】 6月15日（木）13時～

【会場】 船越公民館

【参加料】 無料

▼問い合わせ／船越公民館

☎35-2210

犬の気持ちとしつけ方

愛犬との生活で、困っていることや悩んでいることはありませんか。また、これから犬を飼いたい方、不安はありませんか。安全で快適な犬との暮らしのための公開講座を行います。犬による実演もありませんので、ご家族そろってご参加ください。

【日時】 6月17日（土）14時～17時

【会場】 遊学舎

【入場料】 無料

※飼い犬の入館はできません。

▼問い合わせ／県生活衛生課

☎018-860-1593

船越さつき展

【日時】

6月17日（土）9時～17時

18日（日）9時～15時

【会場】 船越公民館

▼問い合わせ

船越さつき会 和田

☎35-3141

定期救命講習会

【日時】 6月18日（日）9時～12時

【会場】 男鹿地区消防本部

【内容】 救急車が到着するまでの応急手当など

【受講料】 無料

【申し込み】 6月17日（土）までに電話で

▼問い合わせ
男鹿地区消防本部
☎23-3139

映画「母のいる場所」上映会

「フォーラム 男鹿を元気に！」と題して、映画「母のいる場所」の上映会を開催します。

【日時】 6月25日（日）13時～20時30分

【会場】 市民文化会館

▼問い合わせ／いきいきワマンあきたネット

☎018-863-5686

地籍調査にご協力ください

平成18年度の地籍調査を実施しますので、調査地域内の土地所有者の方は、現地調査の際、立会などについてご協力ください。立会の日程は、後日個別に通知します。

なお、調査期間中は市職員および測量業者が、地籍調査を実施するため調査地域内の土地に立ち入りますので、あらかじめご了承ください。

【調査地域】 船川港××六字立松

【調査期間】 平成18年6月～平成19年3月

▼問い合わせ／管財課

☎23-2111 内線2109

国民年金 学生納付特例制度

国民年金の保険料は、職業や収入などにかかわらず月額1万3860円ですが、20歳以上の学生の方などは、一般的に所得がないため、学生本人が保険料を納付することが困難な場合があります。

このため、学生の方には、申請により認められると保険料の後払いができる「学生納付特例制度」があります。

【手続きに必要なもの】

年金手帳・学生証または在学証明書・前年に所得がある場合は、所得証明書（源泉徴収票など）

▼問い合わせ

秋田社会保険事務局 年金課

☎018-883-1670

訃報

市功労者の佐藤繁弘さんが、5月21日にご逝去されました。

佐藤さんは、昭和56年から平成5年までの3期12年間若美町議会議員、うち平成元年から3年7カ月間は議長として地方自治の発展に貢献され、平成11年11月に自治功労者として表彰されております。心よりごめい福をお祈りいたします。

子育て・健康おうえん隊!

保健センター ☎24-3400
市民生活課 ☎46-2115



◆保健センターをご利用ください

保健センター開放日

乳幼児とその保護者や、妊娠中の方に保健センターを開放します。

おやつや飲み物の持参も自由です。

・日時／6月8日(木)・26日(月)

10時から12時まで

健康相談の開催

保健師・栄養士が健康に関する相談に応じます。相談は無料ですので、お気軽においでください。

・日時／6月13日(火)・27日(火)

9時から12時まで

献血にご協力ください

6月20日(火)【全血】

若美総合支所 9:30～12:00

スーパーセンター

アマノ男鹿店 13:30～16:30

6月21日(水)【成分】

航空自衛隊 9:30～12:00

13:00～16:00

乳児健診を実施します

【若美コミュニティセンター】(受付時間／12時30分～13時)

健診名	日 ち	対 象	持 ち 物
4か月児健診	6月29日(木)	平成18年2月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2～3枚
7か月児健診		平成17年10月生まれ	
10か月児健診		平成17年7月生まれ	

【保健福祉センター】(受付時間／13時～13時30分)

健診名	日 ち	対 象	持 ち 物
4か月児健診	6月27日(火)	平成18年2月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2～3枚
7か月児健診	6月21日(水)	平成17年10月生まれ	
10か月児健診	6月15日(木)	平成17年7月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・幼児用歯ブラシ・コップ・(3歳児は採尿済みの採尿容器)
1歳6か月児健診	6月13日(火)	平成16年11月生まれ	
3歳児健診	6月7日(水)	平成14年12月生まれ	

※ 乳児健診はどの会場でも受けられます。

※ 前回受診できなかった方は今回おいでください。

B C Gの予防接種を実施します

【若美コミュニティセンター】

●日にち／6月29日(木)

●受付時間／13時15分～13時45分(予防接種のみ希望の場合)

(4か月児健診とともに接種希望の場合は12時30分～13時まで)

【保健福祉センター】

●日にち／6月27日(火)

●受付時間／13時30分～14時(予防接種のみ希望の場合)

(4か月児健診とともに接種希望の場合は、13時～13時30分まで)

●対象／市内全域の生後3か月～6か月未満

●持ち物／母子手帳、記入・署名済みの予診票

※ B C Gの予防接種はどちらの会場でも受けられます。

- 甘いものを食べ過ぎない
- 清涼飲料水はほどほどにして、緑茶を飲む
- できれば禁煙をする
- 虫歯にかかりにくくする「フッ素入り歯磨き剤を使う」
- 自分の歯に合った、歯肉を鍛える磨き方を身につける
- 歯の定期検診を受ける



歯の健康に自信がない方へ 改善のアドバイス

● 歯や歯肉を丈夫にするかみごたえのある食品をとる

● 歯の健康に自信がない方へ改善のアドバイス

● 甘いものを食べ過ぎない

● 清涼飲料水はほどほどにして、緑茶を飲む

● できれば禁煙をする

● 虫歯にかかりにくくする「フッ素入り歯磨き剤を使う」

● 自分の歯に合った、歯肉を鍛える磨き方を身につける

● 歯の定期検診を受ける

歯は、私たちの健康と深くかかわっています。歯や歯肉が健康で、ものがよくかめれば、胃や腸に負担をかけずに、全身に栄養をいきわたらせることができます。

また、会話がスムーズにできるのも、歯がそろっていて、はっきりと発音できるといえます。このほか、歯ざわりや歯ごたえを楽しみ、味覚を豊かに保つ、美しい表情をつくるなど、歯の健康はさまざまな面で、健康的な生活をする上で欠かせないものばかりなのです。

健康な暮らしに欠かせない大切な歯



6月は虫歯予防月間

2006 **6**月のカレンダー

1 (木)	• 0歳児わくわくひろば(9:30~船越児童クラブ分館)	16 (金)	
2 (金)	• どんぐりひろば(9:30~青少年ホーム)	17 (土)	• わかみウィークエンドサークル(10:00~若美ふるさと資料館) • 市中体連総合体育大会(若美中央公園球場ほか、~18日)
3 (土)	• 男鹿探勝お山かけ(8:00~男鹿三山) • 全日本学童軟式野球大会市予選(~4日)	18 (日)	• 男鹿市消防操法講習会(8:30~船川港小型船着場) • 定期救命講習会(9:00~男鹿地区消防本部)
4 (日)	• 八郎湖クリーンアップ(6:00~八郎湖湖岸) • 船越日曜野球大会(8:30~船越市民運動広場) • 船川南地区ソフトボール大会(9:00~船川南小グラウンド) • 渡部彦松翁顕彰祭(13:30~渡部神社)	19 (月)	
5 (月)	• 農業委員会定例総会(14:00~市役所)	20 (火)	• 花いっぱい運動(8:30~戸賀出張所前) • どんぐりひろば(9:30~船越児童クラブ分館) • 芸術文化教室開講式(13:30~市民文化会館)
6 (火)	• どんぐりひろば(9:30~船越児童クラブ分館) • 能登山土入れ(10:00~能登山)	21 (水)	• なかよしひろば(9:30~船川保育園) • すくすく子育て教室(9:30~若美南保育園) • 若美大学6月学習会(10:30~若美コミュニティセンター)
7 (水)	• なかよしひろば(9:30~五里合保育園) • すくすく子育て教室(9:30~若美幼稚園)	22 (木)	• ハマナスロード草刈り(8:30~ハマナスロード) • わくわくひろば(9:30~船越公民館)
8 (木)	• わくわくひろば(9:30~船越児童クラブ分館)	23 (金)	• さき織り教室(10:00~戸賀市民センター) • わかみハイカラ文化講座(13:00~若美コミュニティセンター)
9 (金)		24 (土)	• 秋田わか杉国体リハーサル大会・剣道競技(9:00~市総合体育館、~25日) • 古代体験広場in男鹿②(10:00~男鹿整理収納室) • 親善ミニバスケットボール大会(若美総合体育館、~25日)
10 (土)	• わかみウィークエンドサークル(9:30~館山近隣公園) • 健康ウォーキングinわかみ(10:00~若美中央公園健康ウォーキング特設コース) • 全県中学校サッカー男鹿大会(マリパーク球技場ほか、~11日)	25 (日)	
11 (日)	• 芸文フェスティバルおが(9:30~市民文化会館) • 男鹿地区和牛共進会(9:30~寒風山)	26 (月)	• どんぐりひろば(9:30~脇本公民館)
12 (月)		27 (火)	• どんぐりひろば(9:30~船越児童クラブ分館)
13 (火)	• どんぐりひろば(9:30~船越児童クラブ分館)	28 (水)	• なかよしひろば(9:30~北浦保育園) • すくすく子育て教室(9:30~若美コミュニティセンター)
14 (水)	• なかよしひろば(9:30~船越保育園、脇本保育園) • すくすく子育て教室(9:30~玉ノ池保育園) • 韓国語講座(19:00~北浦公民館)	29 (木)	
15 (木)	• 秋田わか杉国体リハーサル大会・ラグビー競技(9:00~総合運動公園陸上競技場、マリパーク球技場、~18日) • わくわくひろば(9:30~船越近隣公園) • 唱歌・童謡を歌う集い(13:00~船越公民館)	30 (金)	• 健康講座(10:00~男鹿中公民館)



デンパ君

●電波の混信・妨害についてのお問い合わせは
〒980-8795
仙台市青葉区本町3-2-23
総務省東北総合通信局 相談窓口
☎022-221-0641
URL <http://www.ttbgo.jp/>

6月1日~10日は「電波利用保護旬間」です。
近年、電波利用は消防・救急、鉄道・航空・警察無線など、国民の生命・財産の保全に直結する通信手段のみならず、テレビや携帯電話に代表されるように生活に欠かせない重要なものとなっております。
よりよい電波環境が豊かな情報社会を支えます。目に見えなくても、不法電波は私たちの暮らしや社会の迷惑です。電波はみんなの財産ですのでルールを守って正しく使いましょ。

総務省からのお知らせ
電波利用保護旬間

次代に伝えたい

男鹿の至宝

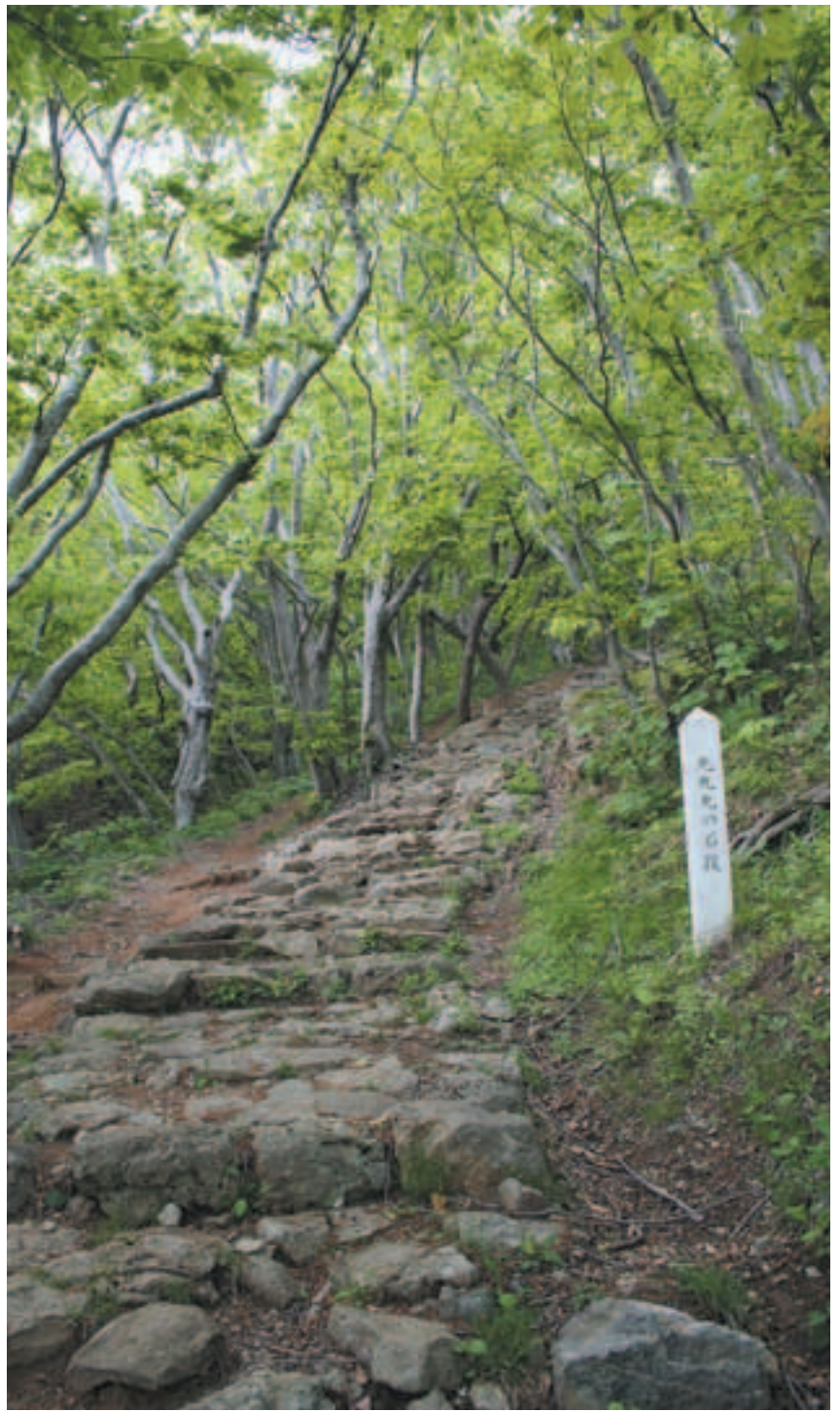
No.2

九九九の石段

門前の海岸部、祓川に架かる極楽橋から、国指定文化財「赤神神社五社堂」まで続く石段は、漢の武帝が中国から連れてきた五匹の鬼が築いたとの伝説があります。

今は新緑の緑が映えて、木立の間から光がもれ出て明るく静まりかえり、深閑とした雰囲気になっています。

ここ門前には昔、9つの寺と48の坊があったとされ、県内でも有数な宗教拠点として栄えていたとされます。しかし今はわずかに1つの寺だけとなりました。石段はこの栄華衰退を静かに見つめてきたことでしょう。



編集うらばなし

▶赤神神社五社堂に続く999の石段の取材。5匹の鬼が一晩で築いたこの石段の伝説に以前から興味を持っていたので、私にとって貴重な体験になりました。6月3日には「お山かけ」があります。昔、修験者が通った門前から真山神社へと続く山道カメラ持参で挑戦したいと思います。(貴)
▶晴天に恵まれた船越小学校の運動会。カメラを構え、100メートルを元気いっぱい走ってくる子どもたちを追いながら、昔は自分も走ってたんだよなあ…と妙に切ない気分。取材後、きれいに半そでに焼けあがった腕を見て落ち込む。これからの季節、日焼け止めは必需品のようです。(黒)

いま話題の本

市立図書館 ☎(23)2552

【6月の休館日】

1日(木)・15日(木)・18日(日)



町長選挙

奥田英朗著…文藝春秋刊
離島に赴任した精神科医の伊良部は、町を二分した町長選挙に巻き込まれる。



虹の彼方

小池真理子著…毎日新聞社刊
互いに家庭を持つ小説家と有名な女優が落ちた、ひたむきな恋。